

# HOPE plus

[市立芦屋病院だより]



No. 14

## あなたの膝は元気ですか？

整形外科部長　名和 崑

整形外科では「寝たきりにならず」快適な老後を送っていただくために、膝関節の治療に力を入れています。膝関節は下肢の関節のなかで、もつとも「軟骨のすり減りやすい」、痛みを感じやすい関節でもあり、放置するとADLが低下して寝たきりになるリスクがあります。

寝たきりにならないポイントは3つあります。

①筋力トレーニング、②早めの対処、③10年後を見据えた決断です。

筋力はすりへった軟骨を助けてくれます。また、早めの対処でヒアルロン酸による外来治療や、内視鏡による治療で痛みを和らげたり、悪化を防ぐこともできます。また、10年後、85才で元気に歩けることを考えるなら、70才台半ばで人工関節に置き換えておくのも良い決断でしょう。

当院では内視鏡を使った負担の少ない治療、人工関節置換による根本的な治療を両輪とした手術療法を行っています。また保存療法や筋トレなどリハビリ指導も行っておりますので、膝の症状にお困りの患者さんはぜひ一度受診してください。



## 産婦人科 銭 鴻武医師が日本産科婦人科 内視鏡学会において学会賞を受賞しました

当院の産婦人科医 銭 鴻武医師が第55回日本産科婦人科内視鏡学会において「メッシュを用いた新たな腹腔鏡下膀胱瘤手術の試み」の演題でビデオ部門の学会賞を受賞しました。この賞は腹腔鏡手術の様子を撮影したビデオを演題として提出し、審査によってその技術を認められた者が受賞となります。

銭医師は内視鏡技術認定医の資格を持ち、これまで多くの婦人科良性疾患の手術を経験されてきました。子宮筋腫や卵巣囊腫等でお悩みの方は、ぜひ当院産婦人科にご相談ください。



## ホスピタルフェスタ2015のご案内

**日時** 平成27年11月8日(日) 11時～16時

**場所** 市立芦屋病院

マチネーコンサート、ミニ公開講座、各種体験コーナー、ゲームなど  
今年も盛りだくさんの内容を企画しています。ぜひお気軽にお越しください。

(内容が変更する場合があります。詳しくは当院のホームページをご覧ください。)

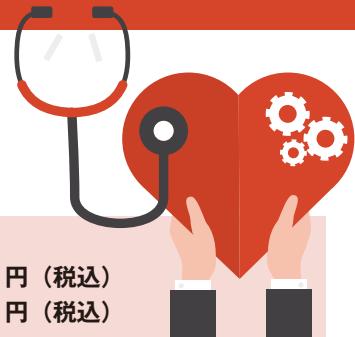
ホスピタルフェスタに関する問い合わせは… 市立芦屋病院 総務課 0797-31-2156(代表)



参加費  
無料

## 10月から「循環器ドック」を始めます！

日本人の死因の第一位はがんですが、第二位に心疾患、第三位に脳血管障害が占めるようになりました。高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病の増加とともに、心臓病や動脈硬化性疾患の早期診断が重要になっていきます。心臓病の早期発見と予防にぜひ「循環器ドック」をご利用下さい。



### 受診日時

①運動負荷コース 毎週木曜日 13時～15時  
②冠動脈CTコース 毎週火曜日 13時～16時

### 料 金

①運動負荷コース 18,360円（税込）  
②冠動脈CTコース 45,360円（税込）

### 循環器ドックの内容

項目 コース	運動負荷 心電図	冠動脈 造影 CT	心エコー	心電図	血圧脈波 測定	身体測定	問診・ 診察
運動負荷コース	○	—	○	○	○	○	○
冠動脈 CT コース	—	○	○	○	○	○	○

※いずれのコースも事前の予約が必要になります。

検査結果は、後日一週間程度で郵送いたします。さらに精査や治療が必要な場合は、循環器内科の外来（保険診療）を予約させていただきます。

循環器ドックに関するお問い合わせは 芦屋病院 医事課 人間ドック担当 電話 **0797-31-2156**（代表）

### 教えてDr!

### 「貧血について」

血液・腫瘍内科 松梨 達郎

酸素はヘモグロビン(Hb)という赤い色素によって全身へ運ばれます。ヘモグロビンは赤血球の中にあり、血流によって全身に運ばれます。顔色不良、易疲労、めまい、失神、頭痛、息切れ、動悸などの貧血の症状は、低血圧で血流が悪くても、血液中のヘモグロビンが少なくとも起こります。ヘモグロビンの材料不足や合成障害、出血や破壊による赤血球減少が造血より多い場合に貧血となります。胃潰瘍・胃癌、大腸癌、膀胱癌、子宮癌などからの出血、再生不良性貧血や骨髄異形成症候群や白血病などの造血器疾患、慢性腎不全でのエリスロポエチン(造血ホルモン)の低下、溶血性貧血などの赤血球の破壊亢進など、貧血の原因疾患はいろいろあります。中高年の方の貧血は癌が原因であることが多く、精査が必要です。貧血の症状にお悩みの方は血液・腫瘍内科にご相談下さい。

コメディカルスタッフ  
による新コーナー

### トリビアの 広場 Vol.1

### テーマ 新薬とジェネリック

薬剤科部長 岡本 祐晃

新薬を開発する場合、ある化合物（化学物質）を動物に投与して安全か？病気に効果がありそうか？を試験します。その試験をパスした化合物がお薬の卵として健康な成人の男性に投与されます。そこで、安全らしいとなつたら少数の患者さんに投与して、本当に効果があるかを試験します。次にこれらの試験をパスした卵は比較的多くの患者さんに投与して合格すればお薬として世に出でてきます。しかし、それまでは限られた人にしか投与をしていなければ、市販後も副作用の調査が行われます。

一方、発売から10年くらい経つと効果も副作用もだいたい解ってくるので、ジェネリックが登場します。

ジェネリックに対しては不安を口にされる方も多いです。疑問があればいつでもお近くの薬剤師にご質問いただければと思います。

## がんフォーラム2015 「がん予防の第一歩は生活習慣から」を開催しました！

今回で7回目となるがんフォーラムを9月5日（土）に開催しました。これまで、乳がんや消化器がんなど様々ながんを取り上げてきましたが、今回は「生活習慣病とがん」をテーマに、前半は喫煙、飲酒、食生活とがんの予防について当院の西浦副病院長、竹田診療局長が講演を行いました。その後の特別講演では、兵庫医科大学病院 病院長 難波 光義先生に近年明らかになってきたがんと糖尿病の関連性について講演していただきました。講演では糖尿病のメカニズムについて分かりやすく解説され、肥満や糖尿病にならない、あるいは進行させないライフスタイルは多くのがん発症や進行を抑制するライフスタイルでもあり、がんと糖尿病の両者を防ぐ近道になることを教えていただきました。笑いも交えた講演は来場された皆さんに大変好評で、生活習慣を見直す貴重な機会となりました。

日本人の死因第1位を占める「がん」、予防のためにも正しい知識を身につけることは重要です。当院では次年度もがんフォーラムの開催を予定していますので、ぜひご参加ください。

### 10月の院内行事

<b>芦屋病院マチネーコンサート</b> 日時：10月18日（日）14時30分～ 場所：外来ホール 黄色いピアノ前 出演：小池有美子（歌・ピアノ） 金澤佳代子（ピアノ） テーマ：キャリアウーマンの休日	<b>両親学級</b> <small>※毎月第2土曜日開催</small> 日時：10月10日（土）10時～12時 場所：3階東病棟 内容：お産の経過・赤ちゃんとお風呂 対象：妊娠22週以降の妊婦とパートナー5組 問い合わせ先：産婦人科外来（電話は13時～16時）	<b>健康教室</b> <small>※年4回開催</small> 日時：12月16日（水）13時30分～14時30分 場所：芦屋市保健福祉センター3階 会議室1 内容：こどもの急病について ～おうちできること・気をつけること～ 講師：小児科 森田 拓 医師 ※参加費無料です 問い合わせ先：地域連携室
---	---	--

### 秋の公開講座

時間 14：00～15：30 場所 芦屋市民センター 401号室 参加費 1回 200円

日程	内容	講師
10月 3日（土）	乳がんを知ろう ～早期発見から治療～	芦屋病院 外科 浦野 尚美 医師 放射線科 木下 真由美 技師
11月14日（土）	未然に防ごう! インフルエンザへの対策	芦屋病院 血液・腫瘍内科 西浦 哲雄 医師 感染管理認定看護師 中島 恵実 看護師
12月 5日（土）	高血圧と睡眠時無呼吸症候群のお話	芦屋病院 循環器内科 伊阪 大二 医師

問い合わせ先 芦屋市立公民館 (0797-35-0700)

### 糖尿病教室

時間 13：30～15：00 場所 病棟2階 講堂 参加費 無料

日程	内容	講師
10月 9日（金）	振り返ろう！食欲の秋こそ食事療法 糖尿病に効く！肩こりのストレッチ	管理栄養士 理学療法士
11月13日（金）	ミニイベント「糖尿病の最新治療」	医師 他
12月11日（金）	糖尿病と合併症 糖尿病の検査	医師・臨床検査技師

問い合わせ先 栄養管理室

# 事業管理者のつぶやき

市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

## ◆◆◆危機管理◆◆◆

1992年は夏季と冬季のオリンピックが同年に開催された最後の年で、冬季オリンピックはフランスのアルペールビルで行われました。その前年に開催準備中のアルペールビルでスキーを楽しんだことがあります。私にとって後にも先にも一度つきりのヨーロッパ・スキ一体験です。登山電車、ケーブルカー、リフトを乗り継ぎ、標高差1,500メートルをパウダースノーの雪煙を立てて滑り降りる爽快さは筆舌尽くしがたいものでした。アルプスの大自然の中、人影まばらなコースであっても、難易度別に5種類の色分けした標識が整備され、要所にレストランを兼ねた山小屋もあって裸で日光浴するスキーヤーもいるなど、本場リゾートを実感出来ました。

その「フレンチアルプスで起きたこと」が心理ドラマとしてスエーデンをはじめヨーロッパ各国の合作映画として製作され(原題Force Majeure)、数々の映画賞をとっています。舞台はフランスのスキー・リゾート、バカンスにやってきたトマスとエバ夫婦と2人の子供たちに起った出来事です。テラスレストランでくつろぐ一家に、スキー場の安全のために起こした人工雪崩が予定外に拡大し襲いかからんとします。ここで夫トマスはなんと家族を見捨てて自分だけさっさと安全な建物内へ逃げ込みます。さいわい雪崩の被害もなく、落ち着きを取り戻したテラスで、家族の雰囲気が一変し、微妙な感情の流れが渦巻き始めます。夫の行動に失望したエバは当然トマスをなじりますが、夫婦の亀裂は深まる一方です。子供たちも父親に期待を裏切られた虚脱感に加え、両親の不和を感じて、自分たちも不安定になるなどエスカレートします。何とか夫と父親の権威を取り戻そうともがくトマスですが、鬱状態に陥り、家族は崩壊寸前です。

実は阪神大震災で同じような出来事があったと知人から聞いています。知人の近所に住む一家で、地震発生時に夫が妻や子供をほったらかして、真っ先に屋外へ避難したというのです。その後の経過は、この映画を観るまでもなく容易に想像ができます。夫は家族全員から総スカンを喰い、

当分口もきいてもらえなかつたそうです。「フレンチアルプスで起きたこと」では、トマスとエバ夫婦の努力で一見関係は修復し、平和な一家に戻ったように見えます。しかし、帰宅の旅の途中で見せた妻の行動で、私は決して夫を許していないと受け取りましたが、真相はどうでしょうか。映画の原題「Force Majeure」は「不可抗力」と訳されます。

監督・脚本担当のリューベン・アストルンドの意図する命題は「人間は突然起きた予期せぬ出来事でどのように行動するのか?」だと言います。ハイジャックや船の沈没などの大惨事のあとに多くの生存者カップルが離婚しているというデータがあるそうです。生か死かの極限状態では男性の方が逃げ出して自分を守る傾向があるという研究結果も出ています。そう言えば、2012年の地中海クルーズ船コスタ・コンコルディア号の座礁・転覆事故で、船長が乗客より自身の脱出を優先しました。また、2014年の韓国フェリー・セウォル号転覆事故でも船長がいち早く逃げ出している様子が画像で報道されています。両事件とも男性船長でした。

私たち医療の分野でも「予期せぬ出来事」に遭遇することは稀ではありません。そのような場合には、本能にしたがって行動するのではなく、社会的・倫理的規範に基づいて対応しなければならないことを、この映画から学べます。種々の事態のシミュレーションを繰り返すことで危機管理の精度が上がります。



(2015.10.1)

事業管理者のつぶやきはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

### 市立芦屋病院ご案内



### -----交通案内-----

JR芦屋駅、  
阪急芦屋川駅から



### 市立芦屋病院の理念

**病院理念**  
あい(愛)・しあわせ(幸福)・やさしさ(優しさ)

### 基本理念

芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します  
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します



日本病院機能評価機構 認定施設(3rdG:Ver1.0 一般病院2)

# 市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1

TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822

ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>

※ 病院ネットワークバスもご利用下さい(無料)

編集・発行 広報委員会